奈良市民だより
No. 572

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

11月1日現在　（前月比増）

人口	327,210人	（ 436人）
男	158,103	（ 187）
女	169,107	（ 249）
世帯数	105,607	（ 123）

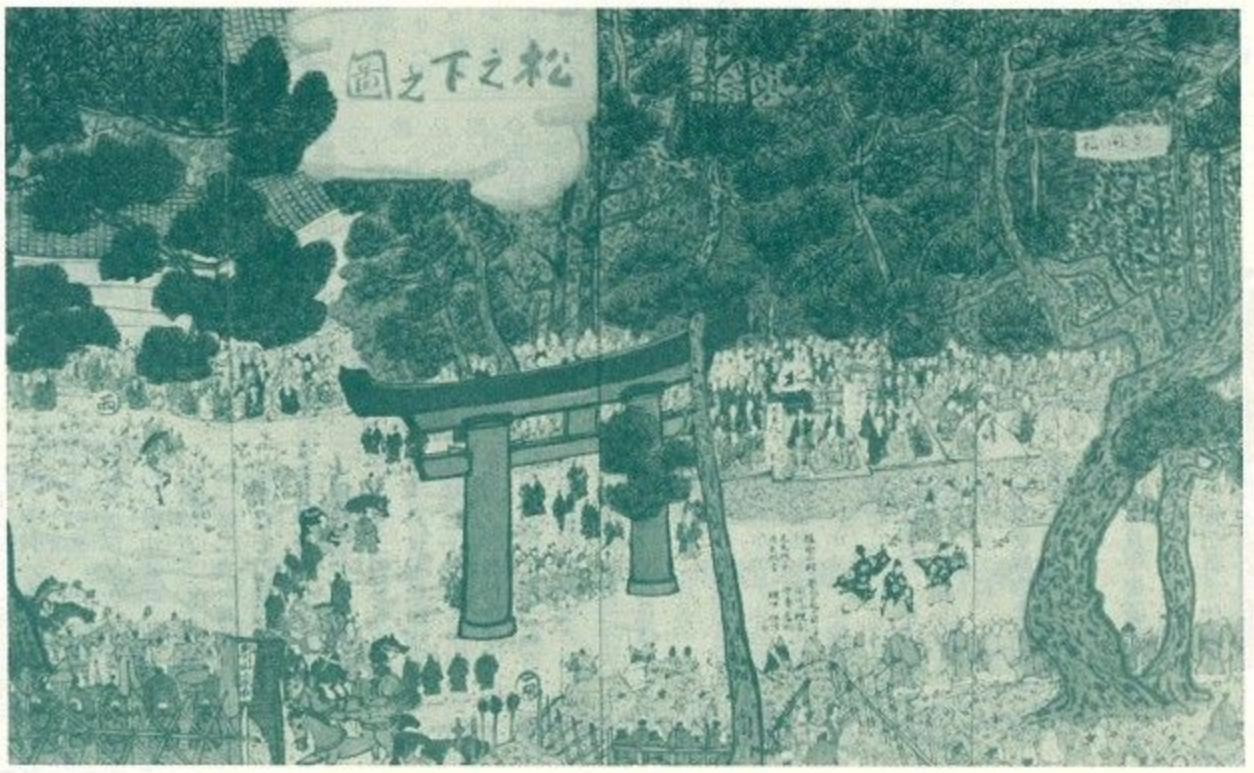
奈良大和路キャンペーン

12月から来年三月まで

「心のふる里」再発見へ

天平文化に代表される日本文化の発祥の地、奈良は日本人の「心のふる里」として、また国際文化観光都市として、毎年国の内外から多くの観光客が訪れます。

昭和五十九年には千三百二十五万七千人もの観光客が訪れていますが、季節的には春・秋の行楽シーズンに集中し、十二月から二月までの冬季には二〇%にも満たない状況です。そこで冬場にも多くの観光客に来てもらい、ゆっくりとした雰囲気の中で、奈良のもつ本当の良さを味わってもらおうと、「歴史の素顔に出逢（あ）いたい」と銘打って、昭和五十七年から奈良市と市観光協会共催で奈良大和路キャンペーンが行われ、今年も十二月十五日から来年三月十八日まで第四回のキャンペーンが装いも新たに展開されます。



春日若宮御祭礼図（門脇俊一画、春日大社蔵）の一部

関東・東海地方重点にPR

市民も参加、「ふる里」を見つめよう

週休二日制も次第に定着している最近では、余暇の過ごし方も今までの単なる「物見遊山」の「団体旅行」から、趣味を深めたり、生活の〝充電〟をするための個人やグループ旅行が増えてきています。このような旅行形態には、春や秋の喧噪（けんそう）の行楽期は避け閑静な季節が好まれます。

昨年度の第三回キャンペーン中に、市内での宿泊者を対象としたアンケート調査（回答者九六九人）を実施したところ、キャンペーンに対する感想は「期待以上だった」・「期待どおりだった」が合計84・8%を占め、今後もこのようなキャンペーン企画に「参加する」という人が82・4%と喜ばしい結果が出ています。

奈良市に宿泊した観光客の地域別では、関東地方が47・9%、東海地方が15・6%と、この両地域の人が63・5%を占め、関東・東海地方の人の〝天平への渇望〟がうかがえます。また同行の人数（修学旅行などの大きな団体は除く）は「二人」が56・6%、「三～五人」が24・4%と、「二人～五人」の小グループが実に81・0%も占め、十一人以上の団体とか単独旅行というのは極めて少なく、これは最近の旅行形態と合致しています。

このようなアンケート結果を考慮しながら、市と市観光協会では、関東・東海地方を中心にキャンペーンの宣伝隊を派遣しています。

今回のキャンペーンは、八百五十年を迎える「春日若宮おん祭」を皮切りに、十二月十五日から春の観光シーズンに入る前の三月十八日まで実施されます。各社寺の協力による秘仏などの特別公開や特別イベントなど、キャンペーンならではの盛りだくさんの催しです。また、イベントの案内書にもなっているイベント手帳（市の観光センターや案内所、市内各旅館・ホテル、国鉄奈良駅旅行センター、近鉄奈良・西大寺・学園前各駅で配布しています）を持参すると、奈良歴史教室や遊園地の入場料などが割引きされたり、いろいろなプレゼントがあたったりします。

このキャンペーンは遠来の観光客をねらったものですが、地もと市民のみなさんにも大いにこの機会を利用して参加してもらいたいものです。あなたも親せきや友人に声をかけ、いっしょに奈良を旅する人の気分にひたってみませんか。豊かな文化財がかもし出す歴史の厚みの中で、冬枯れの奈良公園におとした自分の長い影をみるとき、旅人はきっと「心のふる里」をそこに見つけるでしょう。

イベント手帳でプレゼント

写真の手帳を持って行くと「奈良の仏像写真集」がもらえます。さらにキャンペーン終了後には抽選で「古代瓦花器」か「仏面」が各二十人にあたります。期間中に市観光センターへ持って行くと「奈良の仏像写真集」がもらえます。

観光客にはあたたかく親切に―

観光客の増加、とりわけ冬の宿泊客の増加は旅館・ホテル、みやげもの店はいうにおよばず製造・卸小売・運輸・通信・電気・ガス・水道・サービス・農林水産各業種などあらゆる業種に影響をおよぼし、奈良市の産業の活性化にもつながってきます。

そのためには、このような多様な催しを企画し、観光客を誘致するのもさることながら、奈良を訪れた観光客に「奈良に来てよかった。また来よう、人にも勧めよう」という気持になってもらうことが大切です。いくら大々的なキャンペーンを展開しても〝あと味の悪い〟旅行になっては何もなりません。街を行く市民も道を尋ねられるなどいろいろな形で観光客に接します。観光客にはあたたかく親切に接しましょう。

旅館などでこんなサービス

旅館など、このキャンペーン参加協力店のサービス。

◎旅館　市旅館組合加盟店では、一館一品サービスとして八面掲載の奈良の味「アイデア料理」のうち一品を添え、宿泊者全員におみやげをプレゼント。旅館でのおみやげ品は一割引き。

◎みやげもの店　奈良観光物産協会加盟店ではサービス券（旅館、観光案内所、奈良交通定期観光バスのり場、協力店マークの掲示している店にあります）を提示すればおみやげ品は一割引き。

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市二条大路南一丁目1番1号）　電話（34）1111番　〒630　毎月1日・15日発行　全戸配布　印刷＝共同精版印刷KK

奈良大和路キャンペーン 装い新たに多彩な企画

今回のキャンペーンの催しには「奈良大和路カルチャーの集い」や「伝統芸能フェスティバル」のような特別企画のほか、特別イベントなどが各社寺の特別公開とともに企画されています。

奈良大和路カルチャーのつどい

＝呼びもの＝

【奈良大和路カルチャーのつどい】

①とき＝来年二月八日午後二時～五時▽内容＝狂言（大蔵流「蝸牛＝かぎゅう」茂山千五郎師ほか）、能（金剛流「巴＝ともえ」金剛巌師ほか）、講演（犬養孝大阪大学・甲南女子大学名誉教授「万葉の心」）

②とき＝来年三月十五日午後二時～五時▽内容＝狂言（大蔵流「文荷＝ふみにない」茂山千之丞師ほか）、能（観世流「葵上＝あおいのうえ」観世清和師ほか）、講演（北河原公典東大寺管長「今の奈良に想う」）

場所はいずれも史跡文化センターで、入場料は七百円。参加希望者は開催日の一ヵ月前までに、往復はがきに住所、氏名（返信用にも）、参加希望日を書いて市観光協会（上三条町二三の四、☎㉒五二〇〇）へ。（応募者多数の時は抽選）

雅味あふれるおん祭芸能も

【伝統芸能フェスティバル】

①とき＝来年一月十八日午後二時～五時▽内容＝奈良豆比古（ならずひこ）神社の翁舞（県指定無形民俗文化財）、田原の祭文・祭文がたり（市指定無形民俗文化財）、東九条の御供搗（ごくつき）歌、八坂神社の神拝（じんぱい）ほか。②とき＝来年二月二十二日午後二時～五時▽内容＝春日若宮おん祭（国指定重要無形民俗文化財）の神事芸能。

場所はいずれも史跡文化センターで、入場無料です（応募者多数の時は抽選）。参加希望者は往復はがきに住所、氏名（返信用にも）、参加希望日を書いて開催日の一ヵ月前までに市観光課（二条大路南一丁目、☎㉔一一一一）へ申し込んでください。

奈良ならではの体験と行事

【特別イベント】

◇鹿寄せ　十二月十五日～同二十七日と来年一月五日～三月十八日の毎日午前十時から飛火野で。

◇大茶盛　一月十五日午前九時～午後四時、料金は五百円。三十人以上で予約すれば一月十五日以外でも可。この場合料金は七百円。西大寺（☎㊺四七〇〇）で。

◇興福寺仏教文化講座　来年一・二・三月の第二土曜日午後一時～四時、受講料・申し込みはいりません。興福寺会館で。

◇古式料理　春日大社に伝わる神饌（しんせん）料理。十人以上で予約が必要。料金は一人三千八百円で、春日大社宝物殿、万葉植物園が入場無料になります。春日大社（☎㉒七七八八）で。

◇法話　高田好胤薬師寺管長の法話。十二月十五日と来年一月～三月の毎月八日と第三日曜日午後一時～四時。無料。薬師寺（☎㉝六〇〇一）

◇瞑想（めいそう）の会　来年一月～三月の毎月第一日曜日午後二時～四時。仏参、瞑想の説明、密教ヨガ（意識集中の準備運動）、瞑想。参加料金は八百円。正暦寺（☎㊷九五六九）で。

◇昔の珍しい看板の展示　キャンペーン期間中午前十時～午後四時。昔なつかしい各種の看板が展示される。西新屋町の庚申講元の南治さん宅（☎㉒五五〇九）で。

◇「修二会」見物と、奈良町およびその周辺の寺々をハイクしながら「庚申まつり」参加　来年三月八日と九日。八日午後四時、奈良ユースホステル集合。参加料金は一泊三食付で九千五百円、参加できるのは高校生以上の三十人。申し込みは往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ユースホステル会員証の有無を書いて県ユースホステル協会「観光キャンペーン」係（法蓮町、☎㉒〇〇〇四）へ来年二月十五日までに。

◇一日参禅会と半日座禅　一日参禅会＝来年一月十一日～三月十八日の毎週水・木曜日と土・日曜日の一泊二日。一泊三食付で四千円。ダルマのお守りプレゼント▽半日座禅＝来年一月十一日～三月十八日の毎日、午前または午後の三時間、五百円。いずれも予約が必要。三松寺（☎㊹三三三三）で。

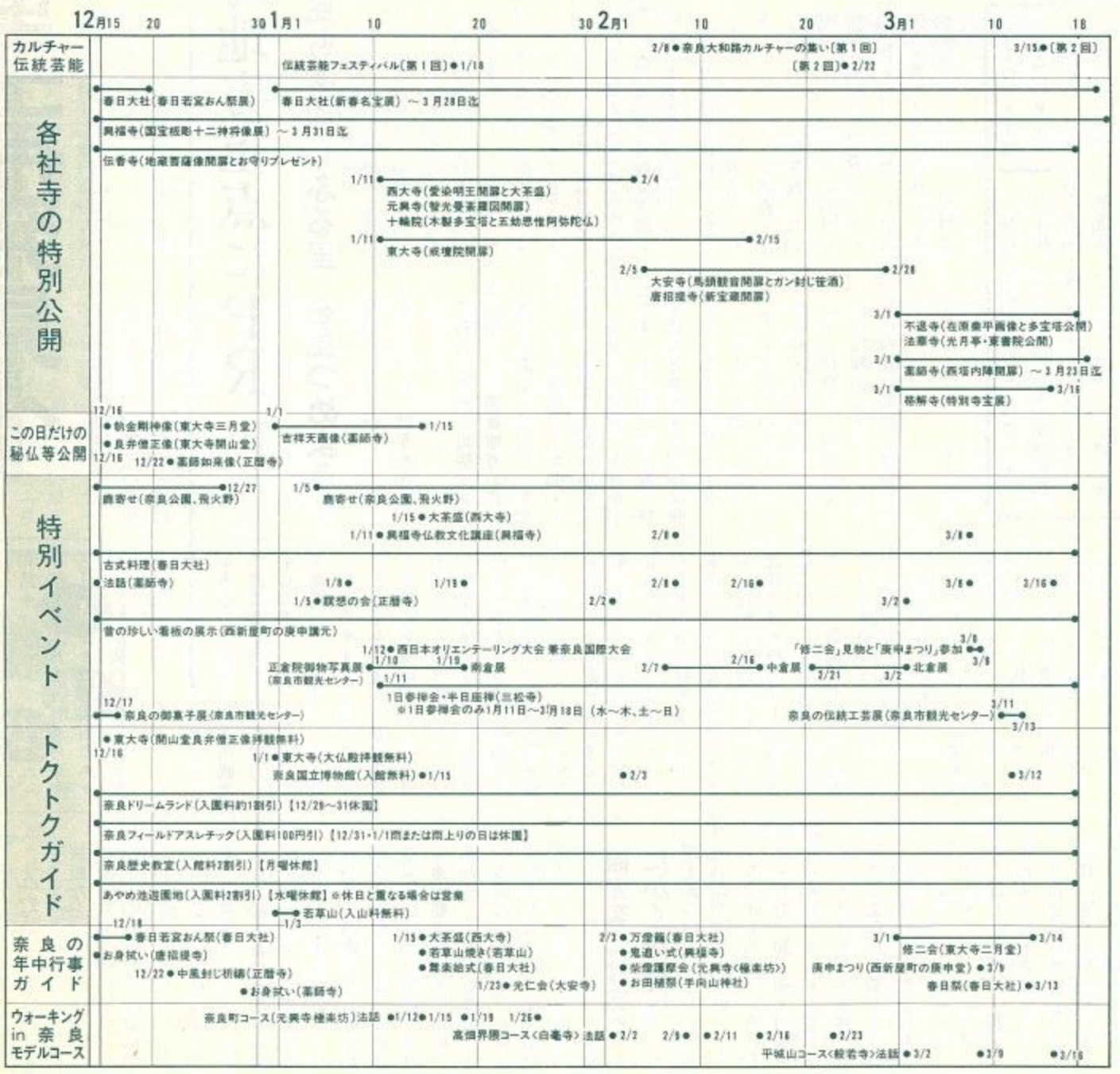
◇奈良の御菓子展　十二月十五日～十七日の午前十時～午後五時。奈良銘菓の数々を製造実演、展示、即売する。市観光センターで。

◇正倉院宝物写真展　南倉展は来年一月十日～十九日、中倉展は二月七日～十六日、北倉展は二月二十一日～三月二日、時間はいずれも午前九時～午後九時。正倉院の南・中・北各倉の宝物の写真をそれぞれ五十点程度に厳選して展示する。市観光センターで。

◇奈良の伝統工芸展　三月十一日～十三日の午前十時～午後五時。伝統工芸品の展示と即売。「イベント手帳」持参者には一割引。市観光センターで。

（左）今回新たに公開される興福寺板彫十二神将のうち真達羅大将
（下）西新屋町南さん宅の各種看板

奈良大和路キャンペーン イベントカレンダー



ふれあいさんコーナー

心ふれあう明るく豊かなまちづくりを進めようと、市では「市民ふれあい運動」を"手をむすぼう　心をつなごう　ふれあいのまち"をスローガンに展開しています。

市内のあちこちで、ふれあいを深めるさまざま実践が行われていますが、このコーナーでは、ふれあいを深める実践を活発に進めている姿を紹介します。

庚申講にまとまり

自治会費不要・老人に年金

旧奈良市街の真ん中あたり、西新屋町で"庚申（こうしん）さん"のおまつりが盛んにおこなわれているのをご存知の人も多いことでしょう。世帯数約四十、家々の軒下に「身代わりザル」と呼ばれるサルのぬいぐるみがぶら下っていることでも知られています。

この"庚申さん"をまつる庚申講の講元が町内で蚊帳卸商を営む南治さん（60歳）です。庚申講では、六十日に一回の庚申（かのえさる）の日の夜、町内の庚申堂に講員が集まり、念仏をとなえ数珠を繰って無病息災を祈ります。これが終わればお茶を飲み、お菓子をつまんで楽しい語らいの時間。

「青面金剛（しょうめんこんごう）をおまつりしていますから仏教なのですが、それにはこだわっていません。この講は町内のコミュニケーションの場でして、全戸が講員です。お年寄りも若い人もこられます」と南さんはいいます。

また、こうも付け加えました。「この町内は町内会費をとってないんですよ。それから町内の八十歳以上のお年寄りには年金もお渡ししています。月二千円ですがね。それもこれも庚申さんのおかげですわ。町内の人数は約二百五十人、みんなお互いのことを知っています。コミュニケーションは十分ですな」と。

春秋二回（三月第二日曜日と十一月二十三日）の庚申まつりの日には、大根をトラックいっぱい、コンニャクを千丁、講のみんなで大釜で炊きミソ田楽としておまいりの人に振るまいます。今は秋の庚申まつりに向けての準備にみんな大わらわ。住民みんなが一心同体。「災害時の炊き出しもこの要領でパッとできますよ」と胸をはる南さんです。＝**写真は町内の庚申堂におまいりする南さん**

新自治会長
敬称略

【町内自治会長】ライオンズマンション学園前自治会＝堀上隆男

寒さに向け「火」を粗末にしないように

26日から12月2日まで　秋の火災予防運動

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」――を全国統一スローガンに、十一月二十六日から十二月二日まで、全国いっせいに秋の火災予防運動が展開されます。今年の重点目標は、

。身体障害者や寝たきり老人など、自力で避難することが困難な人の死傷事故を防ぐ。

。天ぷら火災、ふろの空だきのないよう徹底する。

。家庭や地域での防火対策を進める。

。特定防火対象物の防火を徹底する。

。防災機器の普及をはかる。

となっています。これから冬に向かって火気を使う機会が増え、湿度が下がり、強い風が吹いて出火の条件がそろってきます。運動期間中、市消防本部では小さな火気でもおろそかにせず、火の元点検を十分にするよう呼びかけます。

今年、市内での建物火災は十月三十一日現在で二十七件を数え、死者も二人出ています。全国で火災による死者は年間約二千人。一日当たり五人の命が奪われたことになります。

死ぬようになった経過には「逃げ道を間違えた」「服に火がついた」など、避難中や消火活動中の事故もありますが、いちばん多いのは「逃げ遅れ」です。死亡した人の四〇％は避難しようとした形跡がなく、火災に気づかなかったとか、気づいたときには逃げ道がなかったというのが原因で命を落とす場合が多いようです。

秋から冬へ、火の恋しくなる季節、日常生活を安全に暖かく過ごすために、つぎの点に注意して防火点検を励行してください。

。建物の周囲にある燃えやすいものを整理整とんする（これは放火されないためにも必要です）。

。外出するときは、隣へ一言声をかけておく。

。灰皿には水を入れておく。

。寝たばこはしない。

。老人や子どもは避難しやすい場所で寝かせる。

。就寝前にはガスコック、電気器具のコードを点検する。

捨てネコ　捨て犬はやめましょう

火災警報器の助けを借りて

焼死の危険から逃れる

何重にも備えを

火災からの「逃げ遅れ」を防ぐには、発生を早めに知ることです。しかし、火災は私たちが目覚めているときばかり起こるとは限りません。実際、焼死事故が多いのは寝ている間の午前一時から明け方の四時にかけてです。この寝ている間の"見張り番"として火災発生をすばやく知らせてくれる「火災警報器」の力を借りることも一つの方法だと思われます。

「火災警報器」というと、ビルなどに備えつけられている大がかりなものを連想するかも知れません。しかし、ここで言っているのは「家庭用」です。電気やゼンマイを動力源として、火災の発生をブザーなどで知らせるものです。

「家庭用火災警報器」は火災が発生したとき①熱を感じて警報するタイプと②煙を感じて警報するタイプとがあります。煙や水蒸気が発生しやすい台所やガレージなどには①の熱式を、階段の天井などには②の煙式をと、それぞれ特徴に応じて使い分けると効果的です。どちらも手軽に取り付けられ、価格は七千円から一万五千円ぐらいで電気屋さんにあります。

火の始末に十分注意を払っていると思っても、見落としはあるものです。火災から身を守るための用心をすることは大切なことです。きちんとした火の始末、火災警報器、消火器といった二重、三重の防火の備えが私たちに安全を保障してくれるのです。

電話㉟2999

市消防本部にテレガイド

一一九番の乱用も防ぐ

市消防本部の通信指令室に災害自動案内装置（テレガイド）があります。この装置は火災などが発生したとき、市民の問い合わせに答えるためのもので、問い合わせは火災・救急通報用の緊急連絡電話ですので、問い合わせなどで電話がふさがると万一のときの電話がかからなくなるので決して使わないでください。

火災の問い合わせに一一九番を利用する人が時時ありますが、一一九番は火災・救急通報用の緊急連絡電話ですので、問は**電話㉟二九九九番**へどうぞ。

奈良市職員募集

受験申し込みは30日まで

昭和61年度奈良市職員採用候補者を次の要領で募集します。受験希望者は11月25日～11月30日に市人事課内奈良市職員任用試験委員会（電話34―4706番）へ手続きをしてください。

◇職種・採用予定人員

一般事務職＝大学・短大・高校卒40人▷保母職＝13人▷技術職＝土木・電気・建築は大学・短大・高校卒、文化財技術は大学卒で、いずれも若干名▷保健婦＝若干名▷消防職＝男子20人

◇受験資格

本市への通勤が可能で、次の資格要件（学歴免許ならびに年齢）を満たすもの。

◉一般事務職

大学（昭和35年4月2日以降に生まれたもの）、短大（昭和37年4月2日以降に生まれたもの）、高校（昭和39年4月2日以降に生まれたもの）を昭和59年3月以降卒業したもの、または来年3月卒業見込みのもの。

◉保母職

昭和30年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業（卒業見込みを含む）し、保母資格取得者または来年3月資格取得見込みのもの。

◉技術職（土木・電気・建築）

大学（昭和35年4月2日以降に生まれたもの）、短大（昭和37年4月2日以降に生まれたもの）、高校（昭和39年4月2日以降に生まれたもの）の専門課程を昭和59年3月以降に卒業したもの、または来年3月卒業見込みのもの。

◉技術職（文化財）

大学（昭和35年4月2日以降に生まれたもの）の専門課程を昭和59年3月以降に卒業したもの、または来年3月卒業見込みのもので、博物館学芸員資格取得者または来年3月取得見込みのもの。

◉保健婦

昭和25年4月2日以降に生まれ、高等学校以上の学校を卒業し、保健婦免許取得者または来年3月取得見込みのもの。

◉消防職

大学（昭和35年4月2日以降に生まれたもの）、短大（昭和37年4月2日以降に生まれたもの）、高校（昭和39年4月2日以降に生まれたもの）を昭和59年3月以降卒業したもの、または来年3月卒業見込みのもの。

消防職を受験する者は、上記資格要件のほか、つぎの資格要件を有するものに限ります。

身長	1.60㍍以上のもの
体重	52㌔以上のもの
視力	両眼の裸眼視力が0.7以上のもの、または両眼の裸眼視力が0.3以上で矯正視力が0.7以上であるもの
色神	正常なもの
聴力	2㍍の距離において低語を聴取できるもの
言語	明瞭で十分発声できるもの
体軀	健康で伝染性疾患のないもの

受験申込の際に、上記資格要件を満たす健康診断書（学校で発行するもの、または官公立の病院、もしくは保健所で最近3ヵ月以内に受診したもの）を提出すること。

住居	任用後は本市域内に居住できるもの、または本市近郊地域に居住できるもので、試験委員会が適当と認めたもの

◇採用試験

◉第1次試験

12月8日（日）午前9時～午後0時30分、市立一条高等学校（保母職・消防職受験者は市立三笠中学校）で筆記試験。発表は12月中に市役所前掲示場に掲示、本人にも通知します。

◉第2次試験

昭和61年1月中旬、面接による口述試験と、一般事務職・技術職・消防職は適性検査、作文、体力テスト等、保母職は適性検査、作文、音楽等実技試験を行います。発表は、昭和61年2月下旬。

◇受験手続き

11月25日（月）～11月30日（土）に市役所3階第5会議室で受け付けます。試験申込書（近畿高等学校統一応募用紙の履歴書）、受験票、試験実施要項は11月15日から市人事課内市職員任用試験委員会で渡します。受験申し込みの提出書類は、試験申込書、受験票、学校成績証明書および卒業証明書（または卒業見込証明書）と、保母、文化財技術、保健婦を受験する者は、受験を希望する職種の資格証明書（または資格取得見込証明書）各1通。郵便による請求・申し込みはあて先と郵便番号を明記し、切手をはった返信用封筒を同封してください。

市の表彰に百一人

長年にわたり市政発展に大きく貢献

その功績をひろく顕彰

菊かおる「文化の日」の十一月三日、市恒例の表彰式が市史跡文化センターで今年も盛大に挙行されました。奈良市政の発展に尽くした有功者十七人、教育・学芸・文化・産業の発展や地域社会、住民福祉に尽くした功労者七十一人、市の公益のために多額の私財を寄付し、また尊い人命を救助するなど、市民の模範となっている善行者十四人の合計百二人が晴れて受賞されました。

式には、晴れの栄誉に輝く被表彰者がホールに着席、西田市長、西村市議会議長ら市関係者やお祝いの市民ら約七百人が参列しました。

最初に、西田市長が被表彰者の功績をたたえる式辞を述べ、引き続いて表彰に移りました。菊中美智子社中による和やかな琴の音が静かに流れるなか、西田市長が表彰状を、井上助役が記念品を一人ひとりに手渡しました。

このあと来賓を代表して西村市議会議長が祝辞を述べ、続いてママさんコーラス協議会の婦人たちが受賞者をたたえる歌を高らかに合唱して喜びに花を添え、式典を終えました。＝**写真はお祝いの市民ら七百人が参列する中で行われた晴れの表彰式**

☆　☆　☆

秋の叙勲

秋の叙勲が十一月三日政府から発表されました。教育、衛生、地方自治など、それぞれの分野で永年にわたり活躍された方で、市内在住の受章者はつぎの二十人です。（洋数字は年齢、敬称略）

◇勲三等旭日中綬章
竹本將73（教育研究功労）学園朝日元町一丁目

◇勲三等瑞宝章
杉岡正美72（教育研究功労）学園南一丁目▽村田希久73（教育研究功労）高畑町

◇勲四等旭日小綬章
松元秀之70（警察功労）疋田町三丁目

◇勲四等瑞宝章
中山勝70（運輸行政事務功労）秋篠町

◇勲五等双光旭日章
小西丈夫74（教育功労）西大寺新町二丁目▽細野松雄70（建築材料業振興功労）二名町▽松本勸70（関税行政事務功労）七条西町一丁目▽山村米造70（裁判所事務功労）中山町▽アントニ・ジョアキム・グリン59（日本人戦没者の慰霊および留学生の交流、幼稚園教育に寄与）中登美ヶ丘二丁目

◇勲五等瑞宝章
磯邊正吾70（保健衛生功労）学園北二丁目▽大倉賢治73（環境衛生功労）あやめ池北二丁目▽橋義雄73（地方自治功労）東登美ヶ丘二丁目▽中辻正治72（板金業振興功労）南京終町一丁目

◇勲六等単光旭日章
山崎實72（中小企業振興功労）あやめ池南八丁目

◇勲六等瑞宝章
小倉克眞70（郵政業務功労）二名町▽杉山政光75（電気通信業務功労）平松町▽屋舗清三68（鉄道業務功労）多門町

◇勲七等青色桐葉章
濱邊大安61（防衛業務功労）山陵町▽吉川博義70（陵墓管理功労）宝来町

褒章

この道ひと筋にはげみ、功績をあげた人に贈られる秋の褒章を市内でつぎの方が受章されました。（洋数字は年齢、敬称略）

◇藍綬褒章
海保博64（自動車整備事業振興功績）大宮町一丁目▽金森茂一郎63（鉄道事業功績）百楽園三丁目▽小見山大輔67（産業振興功績）中山町西三丁目

おしどり人生50年

金婚祝賀会に149組

十一月三日「文化の日」、市役所正庁で金婚祝賀会がおこなわれ、今年めでたく金婚式を迎えられた百四十九組の夫婦をお祝いしました。

喜びも悲しみも分かちあって半世紀、波乱に富んだ時代を乗り越え、いろいろな思い出がいっぱい。この日のお祝いも五十年の歳月の一こまとして心に残ることでしょう。

大野さん夫妻が会場で百万円を寄付

この日出席された大野茂・栄夫妻（百楽園二丁目）が、会場で「海外旅行にとたくわえたお金です。老人福祉に役立てて下さい」と西田市長に百万円を手渡されました。

市ではこのお金を善意銀行に預託しました。

◀西田市長がツヤ子夫人とともに、一組一組に「金婚おめでとう」と祝酒をついで回りました。

◀大きな拍手を受け、夫婦あわせて159歳の最長老丹田喜之助・セイ夫妻が大きなウエディングケーキに入刀。「はずかしいですね」と照れながらもうれしそう。

▼金婚式のお祝いに、色紙と夫婦ばしを贈りました。

▼ともに手を取り合う夫婦。50年の重みが感じられます。

▲この日は、金春流の祝儀能「野守」の荘重な舞で始まりました。

▼金婚式の思い出に秋晴れのもとで記念撮影。ともに人生を歩んで50年。どの顔も自信と愛情にあふれていました。

ママさん特派員の眼

化粧品トラブルに悩まぬために

ママさん特派員　中村真知子（山陵町）

「今よりも少しでも美しくなりたい」。女性であるならばだれもがそう願っています。そんな女心を反映するかのように、現在わが国では一千余りの化粧品メーカーが存在し、小売店では種々の化粧品が店頭を飾っています。

けれども、素肌を美しく保つはずの化粧品で、私を含め身近にもカブレを経験した人が少なくありません。

そこで、今回私は化粧品トラブルに関してのお話を、市の消費生活相談を担当されている濱口淑子さんから伺いました。

お話によりますと、皮膚トラブルをもたらしやすい成分を使用した場合、容器かパッケージにその成分（化学名）を表示する事が薬事法で義務づけられた昭和五十五年九月以来、相談件数は目立って少なくなったということです。が、これまで受け付けた相談で最も重症だった例は、顔面はもとより髪の生え際までただれてしまい、医師の治療を受け完治するまでに約一年を要した人もあるとのことです。

この人の場合、使用直後からかゆみや発赤などの異常を認めながらも、販売店の言われるままにずっとその化粧品の使用を続け、どうにもならない状態になって初めて相談に見えたということです。この他にもアイシャドーで眼が充血し、まぶたが荒れたり、油分の多いファンデーションで吹出物ができたりという相談もあったそうです。

美しくなるための化粧品で、トラブルを起こす事ほど女性にとって悲しいことはありません。では、どうして皮膚トラブルが起きるのでしょうか？　その時の体調にもよりますが、化粧品に含まれる香料、色素、防腐剤などの成分が原因となって皮膚は刺激され、様々なトラブルを起こしやすいのだというのです。また、皮膚表面に付着した汚れが毛穴や皮膚の溝などに入り込み、正常な皮膚の働きが阻害されるのも原因の一つだといいます。

このような皮膚トラブルを防ぐには、何と言っても個人の自覚が大切と考えます。十人十色と言われるように肌にも個人差があります。しかも季節や年齢、体調などにより変化するので○○肌と単純に決めつけることはできません。

ムードや形にまどわされず、その時の状況にあわせ、自分が本当に納得いく品を見つけることが先決です。例えば敏感な肌の人や病後のときなどは、皮膚の安全性を願うなら、一つでもトラブルをおこしやすい成分の少ない物を選ぶように心がけたいものです。試供品などで様子をみるのも良い方法と言えます。そして、万一かゆみなど異常を感じた時は、直ちに使用を中止する勇気も持つなど賢い消費者になるよう心がけたいものです。

女性にとって化粧品は一生の友だち。洗顔を基本にいつも良い状態でつき合っていきたいものです。

奈良人形の後継者と語る

ママさん特派員　浜野顕子（平松町）

十一月が「伝統的工芸品月間」だと知る人はどれくらいおられるでしょうか。

古都奈良には、長い歴史の中で培われ育まれてきた伝統工芸、伝統産業がたくさんあります。中でも赤膚焼、奈良人形（一刀彫）、奈良漆器などは代表的なものとして全国的にその名を知られています。しかし日常生活の急速な変化のため、ややもすると衰退の傾向にある現状に歯止めをかけ、活性化を図ろうと昭和四十九年に「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」が制定されました。

また昭和五十九年には通産省が同法の制定十周年を契機として、毎年十一月を「伝統的工芸品月間」と定めました。国・自治体・業界が一丸となって普及・啓発活動に当たろうというもので、二年目の今年、地元奈良では「郷土の奈良伝統工芸展」が近鉄百貨店奈良店で十一月十五日から二十日まで開かれています。

また、市の商工課でも市内の公共施設等に工芸品を陳列展示したり、工芸品紹介のビデオの制作、貸し出しなど宣伝に力を入れています。

なお、昭和三十七年から後継者育成のため県では「工芸伝習生養成制度」を設けています。現在まで十一期六十人が伝習課程を修了し、それぞれ業界の中堅技術者として活躍しておられるということです。

そこで、奈良人形の若手作家山下正史さん（25歳、昭和五十三年～五十四年度伝習課程修了生、山陵町）の工房を訪ねてみました。

山下さん（左）の工房で取材する浜野さん（右）

奈良人形というのは平安末期に春日若宮の祭礼に使われたのが起源といわれ、大きなノミ跡を残した木地に金ぱく、岩絵の具などで華麗な極彩色に仕上げられるのが特色。能楽、狂言、舞楽、鹿、十二支などから題材を得たものが代表的で、近年はひな人形の需要が増えているということです。

山下さんは特に「能、狂言ものが好きなので、能の舞台をたくさん鑑賞し、レパートリーを広げたい。この道は一生修業だから」と物静かな中に意欲が伺えます。彼が伝習生になったのは、高校時代に一刀彫の好きな伯父さんにつれられて鎌田麦風さん（鹿野園町）の工房を見学したのがきっかけ。どうも自分はサラリーマンには向かないような気がして、漠然と将来について考えていた時期だったので、気品の高い奈良人形の魅力に引き込まれて「これだ！」とその時思ったそうです。

師匠となった鎌田さんは「まっ白な画用紙のように素直な心を持って、この伝統の世界に取り組んでくれる若い人なら労を惜しまず育てたい」と懐深く迎えているということです。

また山下さんは「二年間の伝習生時代は、工房での実技以外に大学の講義クラスの理論やデッサン、日本画なども学ぶことができました。また、伝習生の中には会社勤めを止めて出直した人もあり、孤独になりがちなこの世界で、幅広く仲間づくりができたことも大変ありがたかった」と語っていました。

サクサクと、まるでクッキーでも削るような軽いノミの音を聞きながら「富士には月見草がよく似合う（太宰治）」式に言えば、奈良人形にはやはり床の間がよく似合うと思うのです。しかし、うさぎ小屋に象徴される日本の多くの住宅事情の中で床の間が少なくなり、生活様式の多様化により「モノ」があふれる家の中で、奈良人形の座る場所はあるのだろうか。他の伝統工芸品同様、時代の流れに風前の灯となりはしないかなどと危ぶまれます。

しかし山下さんは「良い作品を作っていけば、必ず生き残っていける」と将来に希望と自信を持っておられるようです。

時代の移り変わりのテンポの早さに比べ、一代の匠（たくみ）が名匠として技を磨き上げる歳月の長さを思う時、若い人のこのひたむきな姿勢は尊いものに思われました。水は低きを求めて流れるものですが、易きを求めることの多い現代の風潮の中で、その流れを溯（そ）上する若鮎（わかあゆ）のきらめく銀鱗（ぎんりん）を見た思いがしました。

くらしの医学

頭を打ったら油断は禁物

頭を打ったという経験はだれしもお持ちのことと思います。特に老人とこどもはよく転倒し、頭を打ちやすいので要注意です。

まず外皮の傷は出血が多く驚かされますが、清潔なガーゼで傷口を圧迫してください。多くはこれで一時的に止血することができますので、その後外科医に適当な処置をしてもらうことです。また、こぶのできた時は冷やしてください。

つぎに、頭蓋骨では骨折が問題となります。頭が割れるといわれる線状骨折（亀裂骨折）では硬膜外血腫（しゅ）を作って脳を圧迫する場合があります。また、陥没骨折（陥凹骨折）では、頭蓋骨がへこんで脳を圧迫するので、当然脳に重大な影響があります。その他、耳や鼻から出血する場合がありますが、これは頭蓋底骨折が疑われます。いずれも早急に専門医に受診してください。

さらに頭蓋内の傷害では、脳内出血が一番多く見られます。これは脳内の出血で常識的に考えても大変なことですので、至急専門医の治療を必要とします。

頭を打った時、こぶができたからよいとか、こどもでは泣き叫んだから心配ないとか言う人がいますが、これはあくまでもその時限りの話で、将来どういうことがおこるかは、その時点では不明です。頭を打った後、すぐに意識不明となっても、次第に意識を回復してほとんど障害を残さない脳しんとうのようなものもあれば、脳内出血のように重大なことがおこっていても、すぐには症状の出ないこともあります。そこで、頭を打った後、何となくいつもと様子が違う時はもちろん、一見大丈夫なように見えても、つぎのような症状が一つでもあれば、至急専門医の診察を受けてください。

1. だんだん頭痛が激しくなる。
2. 次第に意識がもうろうとして、遂には眠ってしまい、呼んでも目を覚まさない。
3. 話が通じない。見当違いのことをしゃべる。
4. 何回もおう吐する。
5. 物が二重に見えたり、視力が弱る。
6. 四肢が動きにくい。ひきつける。あばれる。

以上のような症状が一つでもあれば、至急専門医の診察を受けてください。

（資料は県医師会提供）

内職のある事業所はお知らせください

最近家庭で出来る内職を希望する市民（特に婦人）が増えています。

市では、これらの要望にこたえるため、家庭内職でできる加工などの仕事のある事業所を探しています。このような内職のある事業所は市労政課（☎24）一一一一）までご連絡ください。

＝労政課

部落解放へ文化祭

五隣保館で盛会

文化の秋―。市内の各隣保館では独自のテーマを設定し、部落解放への文化祭を開きました。

杏中隣保館　十一月二日と三日に行われた同館のテーマは「部落差別の現実を直視し、差別をなくす取り組みを強化しよう」。両日とも、同和教育補充学級の小学生二十人による人権劇「おれはカキをとっていないぞ」が上演されたほか、婦人によるさつま汁の試食会、子どもの集い、作品展示などが行われました。

杏南隣保館　「部落の完全解放にむけてなかまの輪を広げよう」をテーマに、十一月九日と十日に行われました。九日には杏南町こども会の子どもたちと精華小学校の生徒たちとの交流会が行われ、辰市小四年生による「おれはかきをとってないぞ」、精華小六年生による「幸子」という二つの人権劇が上演されました（辰市小は十日も上演）。このほか、野菜即売会、作品展示、パネル展など盛りだくさんのプログラムで文化祭を盛りあげました。

東之阪隣保館　十一月九日～十一日の三日間、「自立の心を育てよう」をテーマに掲げて行われました。九日は啓発映画上映、十日は朝から子どもみこし、模擬店などがあり、午後からは小・中学生、保育園児、婦人学級生、隣保館などが活動発表、事例報告を通じて人権尊重を訴えました。十一日午前中には特別料理講習会も行われました。

横井隣保館　「部落解放をめざす教育の街づくり」をテーマに、十一月九日～十一日の三日間行われました。九日は昼から子ども祭りが、夜には「隣保館・児童館における地域内教育について」と題した講演会がありました。十日はバザーのほか、保育園児、小・中学生、青年部、婦人部などの学習発表が行われました。このほか三日間にわたって作品展示もありました。

西之阪隣保館　「部落解放の展望をきりひらく学習と行動を」をテーマに、十一月十日と十一日に行われました。今回は作品展示が中心となり保育園児、小・中学生、隣保館などの各コーナーが設置され、日ごろの活動の成果が発表されました。＝写真は杏中隣保館の文化祭で作品展に見入る人たち

「シルクロード博に協力する」

中国美術家協会華副主席ら来寧

日本中国文化交流協会、中国美術家協会などの共催で来年秋に中国の北京・上海両市で開かれる日本画の富岡鉄斎展の協議と調印のために来日した中国側代表団（団長華君武中国美術家協会副主席、六人）の一行が十一月一日奈良市役所に西田市長を表敬訪問しました。

「西安の間」に通された一行は西田市長らと歓談、華団長は「シルクロード博のことは聞いています。何かおっしゃっていただければできる限りの努力をいたします」と述べました。

奈良市を後にした代表団は三日に「鉄斎美術館」のある宝塚市の清荒神清澄寺で日本側と調印しました。

× × ×

また、十月二十九日には林林中国人民政治協商会漢全国委員会委員ら四人が奈良市役所を訪れました。

奈良・小浜・慶州三市親善野球

姉妹都市が鴻ノ池で

さわやかな秋晴れの十月二十七日、市鴻ノ池球場で第十回姉妹都市奈良市・小浜市・慶州市親善軟式野球大会が開かれました。

開会式では西田市長が「友好親善を第一によい試合をしてください」とあいさつ。第一試合は慶州市対小浜市で、慶州市張慶春団長の始球式で始まり、熱戦の結果10―3で小浜市が勝ち、つづく第二試合慶州市対奈良市では4―0で奈良市が勝利を納めました。慶州市は二試合とも敗れたもののキビキビしたプレーは観戦者の大きな拍手を呼びました。

互いの健闘を祈ってペナントを交換する慶州（左）と小浜（右）の選手たち

平城京展へ熱心な観客

十月二十五日～十一月四日まで市史跡文化センターで「平城京展」が開かれ、最近の発掘調査で発見された貴重な埋蔵文化財が公開されるとあって、連日会場には古代へのロマンを求めて多くの市民が訪れました。

また、同会場で二十六・二十七日両日に開かれた日本考古学会の研究発表や講演にも多くの市民が参加し、熱心にメモをとる姿も見られ、市民の平城京への関心の高さがうかがえました。

平城宮跡菊花大会作品審査終る

いま、市役所正面玄関前広場は色とりどりの菊の花が咲き誇り、ふくいくとした香りでいっぱいです。

これは、十月十五日から開かれている「平城宮跡菊花大会」に出品された菊愛好家の愛情に育てられた四百九十七鉢の菊で、市役所を訪れた人の目を楽しませています。八日には作品の審査がおこなわれ、優秀作品が選ばれました。

この菊花大会は、二十二日まで開かれ、同日、優秀作品の表彰式もおこなわれます。特賞を受けた奈良市出品者はつぎのとおりです。（敬称略）

【総合花壇】中川安次

【大菊三本立花壇】中田勝康▽西田芳一▽浦部和子▽前田広久▽稲垣耕正▽井上春弥▽荒井正一

【盆栽花壇】広瀬正三▽岩名正明▽増田兼夫

【特殊総合花壇】竹田武雄▽富雄南中学校

【だるま作り】木村政雄▽井上春弥▽長本亮二▽西岡ヒデ子

【福助花壇】北野作男▽中川安次▽西田芳一▽上田いつ子▽浦部和子

【創作花壇】井上春弥▽前田広久▽中川敏枝

【一般市民】大西悦子▽谷川節子▽砂原孝▽中章▽上條建一

【切花】中川安次▽竹田武雄▽坂下義一▽奥田則子▽稲垣耕正▽吉岡正男▽佐々木定人

供養塔前で平和誓う

◇……五、四一七柱へ秋の追悼式

明治初年の戊辰（ぼしん）の役から第二次世界大戦に至るまでのいくつかの国難に殉じた市内の戦没者五千四百十七柱を供養する秋の戦没者追悼式が、十一月二日午前十時から五条町の慰霊塔公園で営まれ、遺族ら約二千百人が参列しました。

同公園内の供養塔の前に設けられた祭壇に西田市長、西村市議会議長、中尾時一市遺族会会長らが進み出て、それぞれ戦没者のめいふくと世界平和を祈ることばを捧げました。つづいて行われた献花の儀では、各界代表者や遺族関係者がつぎつぎと白と黄の菊花を捧げました。

式後、遺族らは碑の背後の合祀（ごうし）板に刻まれた今は亡き肉親の名前を指でなぞらえ、平和の尊さをかみしめていました。

声

勤めの女性に日曜の公民館教室を！

私は二人の子どもを育てながら働いている者です。私は仕事の余暇を利用して、できるだけ多くのことを勉強したいと思っていますが、日曜日などに参加できるよう考えていただけないでしょうか。＝七条町の女性

おこたえ　中央公民館をはじめ十七の地区公民館は、月曜日と祝日を除く毎日午前九時から午後九時まで開館し、地域の人々の学習の場として多くの人に利用されています。

また公民館主催事業についても、今まではウィークデーの開講が中心でしたが、最近では、公民館活動をさらに充実させるため夜間、土・日曜日にも各種の講座を開設しています。例えば日曜日に開いている教室としては、中央公民館のフランス語講座、ビデオ入門講座、西部公民館の親子バドミントン教室、園芸教室、その他地区公民館では写真入門講座、かしこい情報生活教室、ペン習字教室など幅広く教室を開いています。くわしいことは、最寄りの公民館に問い合わせてください。

＝中央公民館

文化財メモ ㊱

西光院（さいこういん）

近鉄奈良駅から南へ、餅飯殿商店街を抜けるとすぐに高御門町に至ります。この付近は高台になっており、かつて元興寺の西門があったところから高御門の町名が付けられたといわれます。

西光院はこの町内にあります。昔は元興寺の子院であったと伝えられていますが、現在は東大寺の末寺となっています。本堂には多くの仏像が祀（まつ）られており、中でも本尊の木造弘法大師坐像（市指定文化財）は「二十日大師」と呼ばれ信仰を集めています。この像は元林院町の草庵から寛文十一年（一六七一）ころに移されたもので、裸形に作られ、衣を着せています。裸形の像は鎌倉時代に伝わるのみで、とくに弘法大師の裸形像は他に鎌倉の青蓮寺に一体伝わるだけというめずらしいものです。

また、室町時代に南都で活躍した宿院仏師の源三郎、源次、助四郎等が作ったことで知られる木造地蔵菩薩立像（天文十三年＝一五四四）と木造地蔵菩薩坐像（天文十七年＝一五四八）なども安置されています。

奈良町の小寺にもこのような文化財や歴史が数多く伝えられているのです。＝

写真は西光院本堂と庫裏

11点が入賞

父母のつづる教育作文

十一月三日「文化の日」を中心に催された教育週間（一日から七日）にちなんで市教育委員会が募集した「父母のつづる教育作文」に二十二点が寄せられました。作品はいずれもたくましく明るいこどもづくりについての示唆に富む貴重な意見や体験記録ばかりで、審査の結果次の十一作品が入賞しました。（順不同・敬称略）

【入賞作】「三世代同居で得たもの」中東信子（山陵町）▽「子供たちにとって『共に生きるとは』」上原美保子（高畑町）▽「思春期の子育て」森祐子（山陵町）▽「小さな目は見つめている」島川美子（芝辻町四丁目）▽「五人の子と共に」堂前喜代子（大慈仙町）▽「子育て進行形家庭塾のすすめ」北条ひとみ（北小路町）▽「おかあさんあのね」石賀純子（法蓮町）▽「わが娘へ十二歳のお誕生日に」岡村美代子（富雄元町一丁目）▽「子つばめの死」上岡美美（水間町）▽「私の家庭教育コミュニケーション」佐藤久子（大森町）▽「何事にもやる気を持って」古川千鶴子（歌姫町）

障害基礎年金への移行で届け出が必要

該当者は手つづきを

国民年金法が改正され、障害福祉年金が障害基礎年金に移行します。現在、障害福祉年金の受給権者で次に該当する人は届け出をしてください。

▽子どもを扶養している人（ただし、子については昭和四十三年四月二日以降に生まれた子または昭和四十一年四月二日以降に生まれた国民年金でいう一級・二級の障害の状態にある子）。

▽銀行などで年金の支払いを希望する人。

くわしい届け出の内容については送りするチラシをご覧ください。届け出の日時・場所は次のとおりですが、指定された期日にこられない人は十二月二十五日までに市国民年金課（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）へ来てください。

11月21・22日＝市役所正面玄関フロアー▽11月25日～27日＝西部公民館▽11月26日＝東部出張所▽11月28・29日＝市役所正面玄関フロアー▽12月3日＝田原連絡所▽12月4日～6日＝東寺林連絡所▽12月9日～13日＝市役所正面玄関フロアー（受付時間はいずれも午前十時～午後四時）

子どもさんにXマスの集い

申し込みは市子連へ

市子ども会育成連絡協議会とユースホステル協会奈良支部の共催でつぎの通り「クリスマスのつどい」を開きます。

とき＝十二月二十五日～二十六日（一泊二日）▽ところ＝奈良ユースホステル▽対象＝小学四～六年生百二十人▽内容＝キャンドルサービス、アイススケートなどでクリスマスを楽しみます▽費用＝四千九百円▽申し込み＝往復はがきに住所、氏名、学年、生年月日、性別、電話番号を書いて、十一月三十日までに必着で市子連事務局（西木辻八軒町二〇〇、市青少年児童会館内）クリスマスのつどい係へ。申し込み多数の場合は抽選。

スキースクール

乗鞍高原スキー場で

ユースホステル協会奈良市支部（法蓮町奈良ユースホステル内、☎㉒〇〇〇四）が、次のとおりスキースクールの参加者を募集します。問い合わせ、申し込みは同協会へ。

とき＝①十二月二十六日～三十日②一月三日～七日の二回（いずれも車中二泊）▽ところ＝乗鞍高原スキー場▽対象＝いずれも小三～中学生四十人▽費用＝①のコースは二万七千五百円、②は二万八千五百円（交通・宿泊費、昼食代、保険料を含む）。

市民スポーツ開放日

◉卓球＝十一月三十日（土）午前九時～正午は自由。午後一時～四時は混雑時には時間制。

【注意】学校などのクラブ活動は認めません。運動靴を必ず使用。用具のある人は持参してください。（☎㉔一五〇一）

中央体育館

新駅は「平城山」

国鉄関西本線奈良―木津間

国鉄関西本線の奈良駅―木津駅間に建設中の新駅（奈良阪町）の名が「平城山（ならやま）」と決まりました。

新駅は両駅のほぼ中間地点で、国道二十四号線と外環状線の交差する北東側に位置し、今年五月から建設工事が進められています。駅名は新駅の位置する丘陵地一帯が平城山と呼ばれて「万葉集」にも歌われており、古くから言い継がれてきた由緒あるこの地名をそのまま駅名としました。

駅は橋上駅で上・下線二つのホームは高架橋で結ばれています。十一月末に工事は完成し、十二月一日から開業することになっています。

盆栽展と華展

奈良盆栽会が市教育委員会の後援で「奈良盆栽展・華展」をつぎのとおり開きます。

とき＝十一月二十二日～二十四日午前九時～午後五時▽ところ＝モック（大宮町一丁目、国鉄奈良駅より北へ二百㍍）

下水道処理区域に53戸

市の下水道工事が進み、このほどつぎの各町の一部五十三戸で浄化槽のいらない水洗便所が使えるようになりました。市内でこれまでの分と合わせて四万八百八十四戸が下水道の便益を受けることになります。

高畑町▽学園南一丁目▽宝来町▽疋田町二丁目▽六条西二丁目▽学園大和町五丁目▽三碓町

給与の年末調整説明会

昭和六十年分給与所得の年末調整の仕方や法定調書の提出など、年末調整についての説明会をつぎのとおり開きます。各事業所の経理担当者はぜひ出席してください。

問い合わせは市市民税課（☎㉞一一一一）か、奈良税務署（☎㉖一二〇一）へ。

【とき】十一月二十九日（金）一回目は午前十時から、二回目は午後一時半から。

【ところ】市史跡文化センター（三条大路一丁目）

11月30日は固定資産税都市計画税（各第三期分）の納期限です

ボランティアへ参加呼びかけ

12月1日にバザー

市ボランティア連絡協議会では「広げようボランティアの輪」をテーマに、市民にボランティア活動への参加を呼びかけるとともに、社会福祉への協力を目的として次のようにバザーを開催します。

とき＝十二月一日（日）午前十時～午後二時▽ところ＝市中央公民館▽出品物＝手づくりの品や家庭用品・食料品

善意ありがとう　善意銀行

十月九日　登美ヶ丘六丁目の北村操さんから愛の定期便三千円。

同十八日　西大寺新町の匿名氏から三千円。▽呉竹町の河原常代さんからぞうきん三百枚。

同十九日　和楽園入所者の故上田初栄さんから五万円。

同二十五日　秋篠町の野田ヤスエさんから亡母供養にと三十万円。

国際経済情勢の講演会

日本国際連合協会奈良県本部では、国際経済情勢についての講演会をつぎのように開きます。参加希望者は電話で県国際課（☎㉔二四八五）へ。

とき＝十一月二十一日（木）午後一時半～三時▽ところ＝県中小企業会館四階大会議室▽テーマ・講師＝「日本を取り巻く国際経済情勢」NHK解説委員大内幸夫氏▽定員＝二百人。

国有固定資産を売却

国有地の売却が入札によって次のように行われます。

【物件所在地】法蓮町字畑ケノ田一二二五―一

【種目等】宅地三〇三・五七平方㍍。木造瓦ぶき二階建て住宅。延べ床面積一二六・三八平方㍍。建物付属設備等

【入札日】十一月二十七日（水）午前十時、奈良合同庁舎五階大会議室で。

※詳細は登大路町八一、奈良合同庁舎五階、大蔵省近畿財務局奈良財務事務所管財課（☎㉗三一六四）へ問い合わせてください。

立命館大学学生の無料法律相談

12月1日、西部公民館で

立命館大学の学生法律相談部が市と市社会福祉協議会の後援でつぎの通り無料法律相談をおこないます。交通事故、離婚、相続、契約、隣近所とのトラブルなど、日常生活で困っていることがあればお気軽に相談してください。ただし刑事事件、税務相談は除きます。

▽とき＝十二月一日（日）午前十時～午後三時

▽ところ＝西部公民館

いつでも申し込んでください！

事業所、官公庁、個人で高齢者にふさわしい仕事を依頼しようとする場合はどしどしセンターへ申し出て下さい。

奈良市シルバー人材センター（☎㉞一一一一）

市民相談

＝12月＝

市政相談

本庁相談室＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

西部公民館＝毎月第2・第4・第5火曜日午後1時～4時。（電話㊱3978番）

法律相談

本庁相談室＝毎週月曜日午後1時～3時。担当弁護士（敬称略）

2日 本間　末吉　9日 田川　和幸　16日 西田　正秀　23日 河辺　幸雄

裁判所内弁護士控室＝（登大路町）毎週火・木曜日午後1時～3時。

行政相談

中央公民館＝毎月第2・第4火曜日午後1時～4時、3階相談室で。担当相談員（敬称略）

近東弘七　喜多貞雄　柳　好知

西部公民館＝毎月第1・第3火曜日午後1時～4時（電話㊱3978番）。担当相談員（敬称略）

竹　博美　石橋　孰　羽渕幹夫

財務・会計相談

本庁相談室＝毎週土曜日午前9時～正午。担当相談員は公認会計士。

人権相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。担当相談員は人権擁護委員。

年金相談

厚生・国民両年金の相談

西部公民館＝毎月第3月曜日午前10時～午後3時。

国民年金課＝毎月第1月曜日午前10時～午後3時。

心配ごと相談

本庁相談室＝毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。あらゆる心配ごとの相談。

消費生活相談

本庁相談室・西部公民館＝毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭児童・母子相談

本庁相談室＝毎週金曜日午前9時～午後4時。

児童福祉課＝平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

厚生課＝毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などの相談。

高年齢者職業相談

本庁高年齢者職業相談室＝平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。対象は55～65歳前後の人。

中小企業相談

商工課＝中小企業診断士が相談に応じます。相談希望の方は電話かはがきで商工課へ申し込んで下さい。相談日を通知します。

第6回 市農業祭

23日市役所で

市内の農業の振興発展に役立てようと、昭和六十年度奈良市農業祭が十一月二十三日「勤労感謝の日」に奈良市役所裏駐車場で開かれ、次のように各種の催しがあります。

▽農業者大会＝午前十時。農業功労者と同団体に農業賞を贈り、同時開催の農産物品評会と森林コンクールの各入賞者を表彰します。

▽農産物展示即売会＝午前十一時二十分。品評会に出品された野菜、果実、茶、しいたけ、卵、花木、穀類などを販売。「花の市」も併せて開かれます。

▽その他の催し物＝奈良市4Hクラブによる「もちつき大会」が行われ、つきたてのもちがふるまわれます。また、酪農振興協議会が優秀な乳牛（子牛）の展示と牛乳をサービスします。

▽農業者大会＝午前十時。農業功労者と同団体に農業賞を贈り、同時開催の農産物品評会と森林コンクールの各入賞者を表彰します。

▽農産物展示即売会＝午前十一時二十分。品評会に出品された野菜、果実、茶、しいたけ、卵、花木、穀類などを販売。「花の市」も併せて開かれます。

▽その他の催し物＝奈良市4Hクラブによる「もちつき大会」が行われ、つきたてのもちがふるまわれます。また、酪農振興協議会が優秀な乳牛（子牛）の展示と牛乳をサービスします。

婦人教養講座

12月6日、興東公民館で

市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会が市立興東・柳生両公民館と共催で、今年も次のとおり婦人教養講座を開きます。これは婦人の知識向上と社会や政治への関心を高めてもらおうというもの。

受講希望者ははがきに住所、氏名、年齢を書いて市選挙管理委員会内婦人教養講座係（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）あてに十一月二十七日までに申し込んでください（電話申し込みも可）。

とき＝十二月六日（金）午後二時～三時半▽ところ＝興東公民館（大柳生町）▽テーマと講師＝「女性の人生と社会参加」評論家三輪昌子氏▽定員＝十八歳以上の女性百人。

奈良保健所

（市内西木辻八軒町　電話㉙六一七一番）

育児教室　一歳以上二歳未満の乳幼児を保育している人を対象に開きます。定員三十人。時間は午後一時～三時半。

12月11日　「育児の疑問に答えて」「幼児の病気と家庭看護」

12月18日　「幼児の栄養とむし歯予防」

12月25日　「幼児の心の発達と育て方」

受講希望者は電話で申し込んでください。当日は母子手帳と筆記用具をお忘れなく。

三歳児健康診査　子どもの発育状況を知る大切な健康診査です。問診、検尿、歯科健診、内科診察。身長・体重・胸囲の測定、育児指導も。対象児は昭和五十七年四月二日～同年十月一日生まれ。

受け付け時間は午前九時～十一時、午後一時～二時半の二回。料金は無料。当日は母子手帳をお忘れなく。

12月5日　大安寺・大安寺西・精華・田原各校区

12月12日　右京・神功・朱雀・帯解各校区

12月19日　全市の未受診児

一歳六カ月児に 健康診査

妊産婦歯科健診も

市保健センター（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）と西部公民館（学園北二丁目）で実施。対象児は昭和五十九年四月生まれ。身長・体重測定のほか診察、問診、歯科診察と保健指導。該当児には問診票を送りますが、九月十五日以降の転入者やその他の事情で届かない人は直接来てください。日程は次の通りで時間はいずれも午後一時半～二時半。母子手帳をお忘れなく。

また、妊産婦歯科健診もこの日程で同時に行います。

＜市保健センターで＞

12月5日　鼓阪・鼓阪北・飛鳥・済美・済美南・椿井・佐保・右京・田原・神功・朱雀各校区

12月12日　大宮・都跡・六条・柳生・大柳生・相和・西大寺北・大安寺西・伏見南各校区

12月26日　大安寺・平城・伏見・辰市・東市・明治・精華・帯解・あやめ池各校区

＜西部公民館で＞

12月19日　鳥見・富雄北・富雄南・鶴舞・青和・二名・登美ヶ丘・三碓・東登美ヶ丘・富雄第三・平城西各校区

古都に新趣向 アイデア料理

応募作品から5つを選び試作展

市観光協会（上三条町、☎㉒五二〇〇）が奈良大和路キャンペーンの一環として、「古都奈良にふさわしい料理」を広く募集していましたが、このほど全市内から三十三点に及ぶ応募があり、いずれも昔から家庭に伝わる祭・お盆・正月料理をはじめ新しいアイデアをこめた献立が寄せられました。

同協会では、この中から次の五点のアイデアを採用し、奈良の推奨料理として広く観光客や市民に親しんでもらおうと、次のとおり試作品の展示をします。また、市旅館組合では同キャンペーンの期間中、このアイデア料理のうちから一品を食膳につけるようにしており、宿泊の観光客に奈良の新しい味を楽しんでもらいます。

＜アイデア料理名と作者＞

①「大和の茶がゆ」坂下　剛（南京終町一丁目）

②「奈良のっぺ」古賀　勲（大宮町一丁目）

③「大和ぞうに」畑中　晋（桂木町）

④「にゅうめん」豊島　覚（四条大路二丁目）

⑤「巻　柿」岡本博行（高畑町）

＜料理の試作品展示＞

とき＝十一月二十五日(月)午前十時～午後四時▽ところ＝市観光センター（三条町）

試作品展示には料理の作り方や、これを説明したパンフレットも準備しています。

他人のめいわくになる青空駐車はやめましょう

乳児健康相談

市保健センター・西奈良県民センターで

乳児の障害を早く発見し、予防措置を講じるため市保健センター（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）と西奈良県民センター（登美ヶ丘二丁目、☎㊸五九一一）で実施します。該当児（昭和六十年五月生まれ）には問診票を送りますが、九月三十日以降の転入家庭には届きませんので直接会場へ来てください。相談と同時に身体計測、運動発達の観察なども行います。料金は無料。

校区別日程はつぎの通りで、各日とも受けつけは午前九時半～十時半。母子手帳・問診票・バスタオル・換えおむつ持参。

＜市保健センターで＞

12月2日　鼓阪・飛鳥・済美・帯解・富雄北・富雄南・朱雀各校区

12月3日　椿井・佐保・大安寺・あやめ池・富雄第三・神功各校区

12月9日　大宮・辰市・精華・柳生・相和・三碓各校区

12月17日　都跡・六条・右京・鼓阪北各校区

12月23日　伏見・西大寺北・平城・済美南各校区

12月24日　東市・明治・大安寺西・鳥見・田原・大柳生・伏見南各校区

＜西奈良県民センターで＞

12月10日　鶴舞・青和・二名・平城西・登美ヶ丘・東登美ヶ丘各校区

☆

パニオン募集

コンパニオン「あなたとなら・大和路」のキャンペーン

奈良県観光キャンペーン推進協議会では、来年四月から八月にかけて催す「あなたとなら・大和路」キャンペーンのコンパニオンをつぎの通り募集します。

応募条件＝①県内在住または県内に通学・通勤している人②同キャンペーンのPR事業および期間中の主要行事に参加できる人③十八歳以上二十五歳までの健康で明るい未婚の女性④奈良県観光に理解と認識のある人▽募集人員＝五人（選ばれた人には十万円の旅行券とユニホームのほか、行事参加のときは謝礼を贈ります）▽審査＝第一次は書類審査、第二次は面接審査。審査は同協議会が委嘱する審査員が行います▽応募方法＝履歴書（市販のもの）一通と六カ月以内に撮影した全身写真と顔写真（スナップ写真でよい。大きさはキャビネ版）を添えて十一月三十日（消印有効）までに県観光課内同協議会（登大路町、☎㉒一一〇一）へ▽発表＝十二月上旬。

ゴミ収集

十一月二十三日(土)の「勤労感謝の日」は「燃やせないゴミ」の収集を休みます。該当地区は十一月三十日(土)に収集します。

消費生活モニター調べ くらしの情報 ＝11月＝

今月の調査でも、野菜や魚介類の生鮮食品の価格の変動に驚かされます。半面、加工食品・調味料は比較的安定しています。（下表、前月比△印は値下がり）

品目	規格と単位	平均価格	価格幅	前月比
		円	円	円
まぐろ	刺身用切身　普及品　100g	361	280～480	10
いか	するめいか　丸　100g	151	115～193	25
えび	輸入冷凍品　無頭 5～6cm　パック入り　100g	367	250～480	△11
塩ざけ	切身　辛塩　100g	383	251～498	△25
たらこ	無着色　上　100g	400	285～480	△ 4
たまねぎ	出回りの多いもの　1kg	123	78～190	21
ばれいしょ	メークイン　出回りの多いもの 1kg	213	123～260	△ 4
はくさい	出回りの多いもの　1kg	165	94～263	△48
キャベツ	出回りの多いもの　1kg	163	98～315	45
だいこん	出回りの多いもの　1kg	217	98～404	△30
牛肉	すきやき用スライス　100g	333	238～448	8
豚肉	トンテキ用ロース　100g	217	186～258	△ 3
鶏肉	ブロイラー　モモ骨なし　100g	121	98～150	△ 3
牛乳	紙容器入り　1000mℓ　1パック	224	188～230	1
鶏卵	M寸10個入り　1パック	247	228～265	4
食パン	普通品　1斤	166	150～175	△ 1
即席中華めん	100g入り　1袋	70	65～73	－
しょうゆ	ポリ容器入り　1ℓ特級本醸造	248	225～270	△ 4
みそ	並　袋入り　1kg	353	318～370	2
砂糖	上白糖　袋入り　1kg	249	237～277	2
サラダ油	ポリ容器入り　700g　1本	381	358～398	△ 1
インスタントコーヒー	ビン入り　150g　1本	1,062	1,035～1,068	4
洗たく用合成洗剤	無リン　2.65kg	912	910～960	2
トイレットペーパー	60m　4ロール入り　パルプ	275	238～290	△ 1
灯油	白灯油　配達料込み　18ℓ	1,359	1,170～1,400	8
クリーニング	男性用カッターシャツ　1回	152	120～180	△ 3

＜モニターの眼＞

主婦にとって毎日の食事つくりは家族の健康保持のために大切な日課です。

バランスのとれた食事を目ざしてまず献立を考え、無駄な買いものをしないように冷蔵庫の中を調べ広告等も参考にして、新鮮で安いものを買うようつとめましょう。